



3学期始業式 校長先生のお話

明けましておめでとうございます。今日から3学期が始まりました。寒い朝でも、笑顔であいさつできるみなさんに再会することができ、大変うれしく思います。今日は、今年の干支、うさぎ年のお話と、新しいステージ「感謝」についてのお話をします。



日本で一般的に干支と呼んでいる12の動物の中で、ウサギは何番目の動物なのか知っていますか。子丑寅卯と数えていきますので、4番目ですね。この順番はどのようにして決まったのか。昨年もお話ししましたが、おもしろいお話なので、もう一度してみます。

昔々の大昔のある年の暮れのこと、神様が動物たちにお触れを出しました。「元日の朝、新年のあいさつに出かけて来い。一番早く来た者から十二番目の者までは、順にそれぞれ一年の間、動物の大將にしてやろう。」動物たちは、自分こそ一番乗りだと、やる気満々で元日が来るのを待っていました。元日になると、牛は「おらは歩くのが遅いから、一足早く出かけよう。」と、夜のうちから支度をし、まだ暗いのに出発しました。牛小屋の天井でこれを見ていたねずみは、ぼんと牛の背中に飛び乗りました。牛は、それを知らずに神様の御殿に着きました。「やったぞ。自分が一番だ」と喜んで待つうちに門が開きました。すると、牛の背中からねずみがさっと飛び降り、ちゃっかり一番にゴールしました。牛は二番になってしまいました。その後、虎(とら)、兎(うさぎ)、龍(たつ)、蛇(へび)、馬(うま)、羊(ひつじ)、猿(さる)、鶏(とり)、犬(いぬ)、猪(いのしし)の順で着きました。これが干支の順番で、兎は4番目なのです。去年の干支は3番目の虎でした。この中に猫がいません。なぜでしょうか。このお話によると、猫は神様のところに行きたくのか忘れてしまったので、ねずみに聞いたのです。ねずみはわざと一日遅れの日を教えたので、猫は次の日に神様のところに行きました。当然、12番には入れませんでした。だから、猫はねずみを恨んで、今でもねずみを追い回すのだそうです。こんなお話です。

さて、みなさんの中では、6年生で1月から3月生まれの人、5年生で4月から12月生まれの人が卯年です。卯年の人のよいところについて、こんなふうに言われています。優しい、親切、忍耐強い、責任感が強い。「友達を もっともっと 笑顔にしよう」や「協働」を大事にしている皆さんなので、自分も当てはまるという人も多いことでしょう。

次に、ステージの目標「感謝」に関する話をします。感謝の気持ちや、ありがとうの言葉は大切だということは、みなさんなら分かっていると思います。どんな効果があるか、1ヶ月ほど前に行われていたサッカーワールドカップのときの監督や選手のコメントから、少し考えてみましょう。

日本は、最初のグループステージで、優勝候補の一角と言われていたドイツやスペインに勝利しました。ドイツに勝ったとき、森保監督はこう言いました。「選手たちは集中力を発揮してくれたと思います。」感謝の気持ちがこもった言葉ですね。対戦相手のドイツについても「ドイツは日本のサッカー選手を育てていただいている。感謝したいと思います。」戦った相手にも感謝の気持ちを伝えました。グループステージ突破を決めたスペインに勝った試合の後は、「サポーターのみな

さん、国民のみなさんの応援のおかげで苦しい試合をものにする事ができました。応援ありがとうございます。」と、選手だけでなく、応援している人々にも感謝を伝えました。聞いていて、私はとても気持ちいいです。自分もがんばろうと勇気がわいてくるようです。みなさんはいかがですか。感謝を伝える相手も、選手、応援してくれている人々、そして戦った相手まで、関係した人すべてに伝えています。決勝トーナメントでクロアチアに負けたときは、どんなふうにコメントしたでしょう。「選手たちは本当によくがんばってくれた。」と、たとえ負けても感謝を伝えています。こんなふうに言われると、これからもがんばろうという気持ちになりませんか。



選手のコメントを少し紹介します。スペイン戦の後の田中碧選手のコメントです。「日本は朝4時ですけど、たくさんの応援をしてくれた。そのおかげで勝てた。」負けてしまったクロアチア戦の後の吉田麻也主将のコメントです。「4年間、いろんなチャレンジをしてきたが、最後に結果がでなくて本当に悔しい。でも、みんなに感謝したい。」前田大然選手です。「この舞台に立てたのはたくさんの人の支えがあったから。日本は夜中ですけど、たくさんの人が応援してくれたと思う。本当に感謝しています。」監督や仲間はもちろん、応援している人々にも感謝を伝えています。

感謝の気持ちを伝えることは、お互いの心を心地よいものにして、今後の勇気や力をつくってくれるようです。「友達を もっともっと笑顔にしよう」をぐんぐん進めるようです。みなさんも、どんな効果があるか、考えてみてください。最後に「笑顔とありがとうの魔法」という本に書かれている言葉を紹介합니다。『「ありがとうございます」ってつぶやくと、心にふっとやすらぎが生まれ、「ありがとうございます」って言ってみると、喜びが湧き上がる。「ありがとう」って言われたときより、「ありがとう」って言ったときのほうが、うれしい気持ちになる。「ありがとうございます」と言えることに「ありがとうございます」』みなさんも、先生方も、袋井北小に関係するすべての人たちの間に、感謝がいっぱい広がり、素晴らしい思い出ができる、1月から3月になることを期待しています。

<お知らせ>

<3学期の主な行事予定>

- 1月14日(土) 第3回資源回収(予備日15日)
- 27日(金) 新1年生 入学説明会
- 2月17日(金) 参観会・懇談会 2校時(懇談会に参加されない方)
- 5校時(懇談会に参加される方)
- 20日(月) 感謝の会
- 24日(金) 6年生ありがとうの会
- 3月16日(木) 修了式
- 17日(金) 卒業証書授与式
- 28日(火) 送別式

いよいよ一年の締めくくりの3学期になりました。学校では「1月は行く」「2月は逃げる」「3月は去る」という言葉がよく聞かれます。1学期や2学期と比べると、日数的にも早く過ぎ去ってしまう3学期ですが、大切な行事も予定されています。令和4年度の様々な出来事を振り返りつつ、一日一日を友達と大切に過ごしてもらえたらと思います。